価値創造プロセス

日工グループのミッション（存在意義）

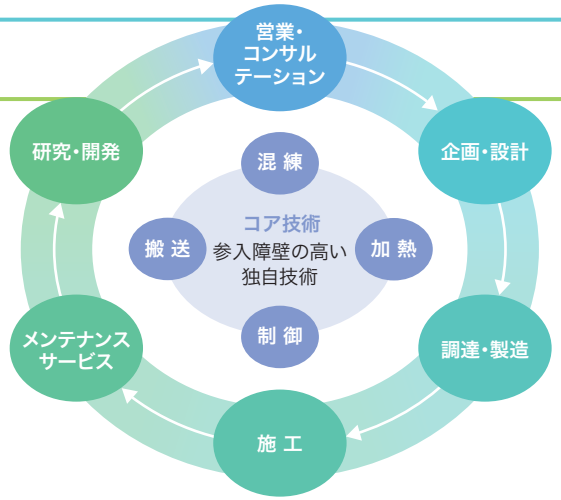
一歩先ゆくエンジニアリングから、社会基盤をアップデートする。

INPUT（事業基盤）

財務資本、製造資本、人的資本、知的資本、社会・関係資本、自然資本を
事業活動の原動力とする。

事業活動（ビジネスモデル）

バリューチェーンを通して、
運用・保全サービスによる
顧客の経営パートナーへ



価値創造を支える取り組み

- 組織風土改革の推進「自社完結主義」の見直し
- 人的資本の拡充と働きがいの向上
- DX・AI活用による技術・生産力強化
- 生産体制の再構築と品質・コスト競争力向上
- パートナー・協力会社との協働強化

OUTPUT（事業価値）

事業の変容

- 国内AP関連事業（P35）
- 国内BP関連事業（P37）
- メンテナンスサービス事業（P39）

運用・保全サービスの強化

×

技術を活かした規模拡大

- 海外AP関連事業（P36）
- 環境及び搬送関連事業（P40）
- 破砕機・製造請負・その他（発展事業）（P41~42）

製品・市場の横展開

OUTCOME（社会的・経済的価値）

社会的価値

- 脱炭素社会の実現へ貢献
- 資源循環型の社会の実現
- インフラの維持・発展と強靭な街づくり
- 人材育成と働きがいの向上
- 地域社会との共生

経済的価値（2030年度財務目標）

売上高	営業利益率	ROE	時価総額
700億円	10.0%	10.0%	500億円（株価1,250円）

ステークホルダーとの価値協創

株主・投資家 / 従業員 / お客様 / 取引先・パートナー / 地域社会・未来世代

中期経営計画（2025-2027年度）（稼ぐ力を向上し、企業価値の最大化を図る）

1. 持続的な収益体質の確立
2. 環境・リサイクル社会への貢献
3. ASEANを中心としたグローバル展開の加速
4. 製品の進化と品質向上
5. 人財育成・パートナーとの共創によるサービス品質の向上
6. 経営の透明性とガバナンス強化

2027年度目標

- 売上高 600億円
- 営業利益率 8.0%以上
- ROE 8.0%
- 時価総額 400億円（株価1,000円）

サステナビリティ経営 ーマテリアリティの解決ー

カーボンニュートラルの実現	資源循環型社会の確立	新たな顧客価値の創造	人材育成と働きがいの向上
KPI（2030年度目標）			
脱・低炭素製品売上高 24億円	環境関連製品の売上高 25億円	国内メンテナンス売上比率 AP65%・BP45%	女性管理職比率 7%

実現したい未来

世界を、
強くやさしい街に。

